

FROM ME TO YOU

みんなであつないでリレーエッセイ



「目線を変えれば
世界が変わる」

谷岡 真衣さん(40)
〓江子〓

私が内子町に引っ越してきて、はや7年が経とうとしています。帰ってきた主人の

実家は柿農家。主人は勤めに出ていたので、まだ小さい子どもがいて、仕事をしていなかった私が必然的に農業を手伝うようになりました。

初めてする農業。ただ単にがむしゃらでした。いつの間にか、やらされている感いっぱい、時間が経つのを待つ日々になっていました。子どもたち3人ともが保育園に通うようになった頃、ふと我に

返り、昔の自分の夢を思い出しました。食に関わる仕事に憧れていて、カウンターでがんばりを出すような店を経営したいという夢です。「ああ、何してるんだろう」と後悔したこともありました。

しかしある日、今している農業も、私の夢と同じ「食に関わる仕事」であることに気が付いたのです。すると農業が楽しくなりました。きれいな

柿を作りたくなりました。自分の思いが増えた分、真剣に取り組むようになり、効率も上がりました。

新しいチャレンジとして、ブドウも定植しました。今年に入り、楽農研究所に協力してもらい、愛媛県産の野菜をオイル漬けした商品の製造・販売にも挑戦しています。若い頃に抱いた夢もいつか実現したいと思っています。嫌なことでも目線を変えてみるだけで、新しい世界が見えてくるはず。

こんな私ですが、チャレンジすることに協力してくれる皆さん、また応援してくれる家族に感謝しています。

▼次は、北岡ひとみさん〓宮原〓にお願ひします。



山本 蒼也くん 宮原
お兄ちゃんと遊ぶことも、食べることも大好きです。



沖野 媛香ちゃん 上町
じいじ大好き媛香ちゃん♡ いたずらも大好き。元氣いっぱいです。



藤田 琴華ちゃん 上町
音楽大好き♡ 今日もりズムに合わせてノリノリです。



内海 瑛万ちゃん 内子19第2
大きなお口であーん！ 食べることに、お姉ちゃんが大好きです。



小野 蒼和くん 西沖
いとこのお兄ちゃんが大好きです。早く一緒に遊びたいな♡



松森 陽気くん 内子18第1
食えることが大好きです。早く歩けるようになりたいです。



緒方 蒼ちゃん 内子21
フル♡フル♡フル♡大好き♡ たくさん食べて大きくなあれ

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。ぜひ、応募してください。



マチを好きになるアプリ

マチイロ

住む地域や全国の自治体の広報紙や情報がいつでもどこでも見られるアプリです。住む地域と簡単な個人設定をするだけで自治体の役立つ情報をお届けします。

ダウンロードはこちらから



内子町を登録してみよう！



毎月の発行日より早く「広報うちこ」を配信。一度ダウンロードするとオフラインでも読めます。



ホームページの最新情報を配信。町内放送の内容も確認できるなど、生活に役立つ情報を届けます。



配信される情報の分野を選択できます。気になる情報はスクラップして、保存やシェアもできます。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ 092-716-1404まで



●作った人



山田代里子さん
＝大久喜＝

●材料(4人分)

木綿豆腐400g／ニンジン30g／シイタケ30g／ゴボウ20g／乾燥ひじき2g 青ネギ2本／片栗粉大さじ1／A砂糖小さじ1、塩少々、しょうゆ小さじ1／揚げ油適量

●作り方

- ①乾燥ひじきは水で戻し、豆腐は水切りをしておく。
- ②ニンジン、シイタケ、ゴボウをみじん切りにし、青ネギは小口切りにする。
- ③ボウルにAの調味料と、①②を入れて、よくこね、丸める。
- ④170度の揚げ油できつね色になるまで揚げる。



わが家の一皿

SPECIAL DISH

「がんとどき」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」5月号を読んで、①～⑦番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①図書情報館の新着図書紹介
「○○○●○○」瀧羽麻子／著
- ②内子町を登録してみよう
マチを好きになるアプリ「○○●○」
- ③これから生まれてくる赤ちゃんに妊婦を祝って開かれるパーティー
「○○○・○○●○」
- ④珍しい作物ならこの1本
白い「○○○○●○」の見学会
- ⑤5月12日は「○●○」の日
- ⑥介護情報アプリ「○○○○○●○○」
- ⑦最後の思い出はみんなと演奏会
石畳小で「○○○○○○●○○○」

応募方法：
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛て先：〒795-0392
内子町役場 総務課 広報・広聴係
締め切り：5月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」7月号

● 3月号当選者の皆さん

答え「しゅんぶん」 正解数47
 ・宮内ミサヲさん（内子13）
 ・岡本 彩華さん（護国）
 ・新田 彩純さん（富長）
 ・大木 初枝さん（石畳7）
 ・坂本 葉子さん（西沖）
 ・上岡 瑠花さん（田ノ口）
 ・大山美佐子さん（駄場）
 ・岡田 和子さん（上川上）
 ・水木 幸子さん（松山市）
 ・西村あかねさん（大阪府）

「第10回緑のカーテンコンテスト」を行います。地球温暖化防止のための省エネルギー対策として毎年開催しており、家庭や職場、学校などからも応募できます。最優秀賞と優秀賞には記念品を贈呈します。



**緑のカーテンコンテスト
苗を無料配布します**

● **応募方法** 環境政策室（本庁）、内子分庁、小田支所、各自治センターで配布している申込用紙、またはホームページから応募用紙をダウンロードして応募してください。
 □ www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/10/ka-ten.html
 ● **応募期間** 7月1日（月）～9月30日（月）
 ◎ **《苗を無料配布します》**
 NPO法人環境NPOサン・ラブの提供により、緑のカーテン用の苗（ゴーヤ、ユウガオ、フウセンカズラ）を無料配布します。配布場所は環境



昨年度最優秀賞「床屋・市兼」の緑のカーテン

【申込・問い合わせ】
 環境政策室
 ☎0893(44)6159
 FAX0893(43)1912
 ✉ kankyo-seisaku@town.uchiko.ehime.jp

政策室、内子分庁、小田支所、各自治センターです。

VOICE まちの声

パーキングパーミット制度

□公共施設や商業施設に車いすマークの駐車スペースがありますが、妊婦も利用できますか。（30代女性）
 ■車いすの利用者だけでなく、高齢者やけが人、妊婦など、歩くことが大変な人が利用できる駐車スペース

です。対象者には、申請していただいた上で利用証を交付します。詳しくはお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】
 保健福祉課障がい者福祉係
 ☎0893(44)6154

世界とつながる外国語ガイド

内子町外国語ガイドの会

「世界を旅する人と触れ合えるので、内子町にしながら視野が世界に広がる」と目を輝かせるのは、久富直美さん。ボランティアで外国人旅行者に内子町を案内する「内子町外国語ガイドの会」の会長を務めています。

久富さんは「外国人の感動が伝わり、自分たちが知らなかった町の魅力に気付ける。英語力を生かす機会ができ、やりがいにもつながっている」と外国語ガイドの魅力を語ります。日本文化を知らない外国人をガイドするには工夫が必要。「内子座を『歌舞伎小屋』と紹介しても、歌舞伎が分からない人もいます。写真や動画を交えながら、イメージしやすいガイドを心掛けている」と笑顔を見せます。

同会は現在、14人の会員で活動していますが、社会人などの人も多く、常にガイドできるのは半数程度です。「中学校レベルの英語で十分に楽しく案内できる。内子町が好きで、自分の外国語力を生かしたいと思っている人、私たちと一緒に活動しましょう」と呼び掛けました。



【問い合わせ】
 内子町ビジターセンター
 ☎0893(44)3790



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

赤ちゃんを歓迎するアメリカの習慣



赤ちゃんの性別がサプライズで発表され、驚きと喜びが入り混じるパーティーの参加者



FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
 サマンサ・ジャーナギン

Samantha Jarnagin

「赤ちゃんはかわいい」。それは誰もが思うことです。古代ギリシャ時代にはすでに、家族で赤ちゃんを歓迎する儀式があったそうです。現代のアメリカでは、赤ちゃんが生まれてくる前に「ベビー・シャワー」というパーティーを開く習慣があります。

妊婦にベビー用品を贈ることを目的に開くパーティーで、家族や友人が集まってこれから生まれてくる赤ちゃんを祝福します。出産後の母親は生活が慌ただしくなるため、体力と時間に余裕がありません。出産前にパーティーを開くことで、ゆっくりと祝うことができるのです。また、育児にはお金が掛かります。服はすぐにサイズが合わなくなりますし、ベビー

カーやチャイルドシートは数万円。おむつ代も掛かります。そこで「ベビー・シャワー」では、妊婦に哺乳瓶やベビーカー、おむつなどの必需品を“降らせる”のです。

パーティーには定番のゲームがあって、みんなで楽しめます。私は“Don't Say Baby”「赤ちゃんと言わないで」というゲームが好きです。このゲームは、パーティーが終わるまで続きます。それぞれの参加者はおしゃぶりなどの品物を持参し、パーティー中に“Baby”と言ってはいけません。禁句の“Baby”を言うと、持っている品物を差し出さなくてはなりません。私は一度も勝ったことがないので、次にこのゲームをするときは、絶対に勝ちたいです。